

# 議会だより

2月



## 森公民館での最後のもりっこまつり 1月25日



### 【森町議会12月会議】

- ❁ 補正予算・条例等を審議…………… 2P
- ❁ 町政のココが聞きたい 8議員が一般質問…………… 4P

### 【森町議会12月第2回会議】

- ❁ 補正予算を審議…………… 11P

【議員視察報告（徳島県鳴門市、香川県高松市、徳島県阿南市）】 12P

【常任委員会活動レポート】…………… 13P

### 【まちの話題“注目”しました】

- ❁ 令和8年成人式で新成人に聴きました…………… 16P

■発行／北海道森町議会 ■編集／広報広聴常任委員会小委員会

森町議会ホームページアドレス <https://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/bunya/gikai/>

〒049-2393 北海道茅部郡森町字御幸町144-1 ☎01374-2-2185 E-Mail [gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp](mailto:gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp)



▲森町議会  
公式ホームページ



▲森町議会  
YouTubeチャンネル

令和7年  
第1回森町議会

# 12月会議

12月会議が、12月10日に行われました。  
決まった主なものは次のとおりです。

## 承認

### ◆専決処分した事件の承認について 令和7年度森町一般会計補正予算（第8号）

承認

一般会計予算中の農業費の補正予算を法律の規定により専決処分したことについて、議会の承認を求めるものです。

## 発議

### 議会改革調査特別委員会中間報告書

議会改革調査特別委員会 委員長 伊藤 昇

議員改選後の早期から議会改革として、議員定数及び議員報酬について着手すべきものとして、令和5年第1回森町議会9月会議において本特別委員会が設置され、令和5年11月6日から9回の委員会を開催し、協議を行ってきました。

議員定数及び議員報酬については、委員全員からそのあり方について幾度も意見を聴取し様々な意見が出され、慎重審議のもと多くの時間をかけながら、結論を出したところであります。

結果として、議員定数については、現状維持の14人とすることとし、議員報酬については、原価方式により来年の令和8年4月1日より、増額とすることを特別委員会として決定し、森町特別職報酬等審議会へ諮問していただくよう、今年7月に町側に対し依頼をしたところであります。

以上がこれまでの検討結果あり、今後も議会基本条例を基軸に議会改革調査特別委員会として議論を重ねていくところですが、地域のことは住民自らが決める地方分権の進展に伴い、議会もその役割をしっかりと果たす機能強化がますます求められます。引き続き、住民の立場に立った信頼のおける活性化された議会となるために、議論を深め議会改革を図るものであります。

議長「295,000円」→「340,000円」	副議長「225,000円」→「275,000円」
常任委員長「205,000円」→「255,000円」	議員「195,000円」→「243,000円」

## 条例（原案可決）

- ◆森町課設置条例の一部を改正する条例制定について
- ◆森町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ◆森町火災予防条例の一部を改正する条例制定について
- ◆森町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ◆森町議会議員及び森町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ◆森町福祉灯油等の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

## 補 正

### ◆令和7年度各会計補正予算

会計別	補正額	総 額	議決の内容	
一般会計(第9号)	1億5,579万1千円	165億6,540万5千円	原案可決	
国民健康保険特別会計(第3号)	3,741万3千円	24億9,449万6千円	原案可決	
後期高齢者医療特別会計(第2号)	186万4千円	3億208万1千円	原案可決	
介護保険事業特別会計(第3号)	267万3千円	22億6,532万円	原案可決	
介護サービス事業特別会計(第3号)	77万8千円	2億9,339万4千円	原案可決	
ホタテ未利用資源リサイクル事業特別会計(第2号)	4万5千円	1億1,821万円	原案可決	
国民健康保険病院事業会計(第3号)	収益的収入	1,474万9千円	9億644万6千円	原案可決
	収益的支出	6万3千円	15億9,678万7千円	
	資本的収入	▲19万4千円	3億1,377万8千円	
	資本的支出	▲38万7千円	3億3,656万8千円	

### ◆令和7年度森町水道事業会計補正予算(第1号)(債務負担行為のみ)

令和8年度水道施設庁舎清掃委託業務に係る債務負担行為(限度額332万4千円)

原案可決

## 意見書

◆最高裁判決に基づき生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書  
.....(賛成11:反対1)

◆クマ対策推進のために国の責任で予算措置の拡充などを求める意見書  
.....(賛成11:反対1)

## その他

### ◆財産の取得の変更について

水酸化ナトリウム 予定数量(変更前)86,000kg→(変更後)95,140kg

原案可決

契約者:大和産業株式会社 予定年間総額(変更前)3,878,600円→(変更後)4,290,814円

ポリ鉄R 予定数量(変更前)99,000kg→(変更後)108,710kg

原案可決

契約者:小柳協同株式会社函館営業所 予定年間総額(変更前)9,365,400円→(変更後)10,283,966円

▶水酸化ナトリウムとポリ鉄Rはごみ処理場で使用する薬品です。

## 令和7年第1回森町議会12月会議 賛否一覽

(反対のあった議案を掲載)

○賛成 ・ ×反対 ・ 欠:欠席

議件名	採決結果	伊藤	河野	高橋	河野	山田	野口	斉藤	千葉	佐々木	加藤	東	松田	木村
		昇	文彦	邦雄	淳	誠	周治	優香	圭一	修	進	隆一	兼宗	俊広
最高裁判決に基づき生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
クマ対策推進のために国の責任で予算措置の拡充などを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長



**一般質問 8議員15件**

○一般質問とは…

議員が町に事務の執行状況や将来に対する考え方など報告説明を求め、適切な町政運営を進めているかチェックし政策等を議論するものです。(3・6・9・12月の年4回行っています。)



- ①永住外国人への住民投票権について
- ②森町小・中学校における全国学力の低下について
- ③森町の公印の取り扱いについて

8番 千葉 圭一 議員

5P



- ①公民館、役場庁舎(旧)の建替えについて
- ②森町の財政状況の見通しについて
- ③職員の非違行為への対応について

6番 野口 周治 議員

6P



- ①健全財政の取組み対応について

5番 山田 誠 議員

7P



- ①森高等学校支援について

3番 高橋 邦雄 議員

7P



- ①アフターコロナの町内会活動について

4番 河野 淳 議員

8P



- ①森町職員の書類偽造事件等について

2番 河野 文彦 議員

8P



- ①行財政改革をどのように行うのか
- ②森町の特性に合った事業とは

7番 斉藤 優香 議員

9P



- ①森林整備計画と太陽光発電について
- ②自治基本条例について
- ③複合施設建設事業の検討期間の延長について

13番 松田 兼宗 議員

10P



**問 永住外国人への住民投票権について**

**【千葉 圭一 議員】**

当町において永住外国人数が住民として登録されています。地方自治の選挙に1票を投じさせて欲しいという要望がありますが、現状では判断を法に委ねるしかないと考えます。そこで、公職選挙法が適用されない選挙で国籍条項がない住民投票であればまちづくりに参加できるものと考えられます。住民投票条例で永住外国人に投票権を認めている自治体もあります。町長として永住外国人に対し住民投票権付与をどのようにお考えなのかお伺します。

**答 案件毎に内容等と整理して総合的に判断**

**【岡嶋 町長】**

あらかじめ住民投票を想定しておいて、包括的に実施できるような条例制定というものは現時点では考えておりませんが、住民投票で決めなければならない、そういった案件が発生した際には、それは改めて内容等々を整理して総合的に判断したいと思います。

**問 森町小・中学校における全国学力の低下について**

**【千葉 圭一 議員】**

令和7年度4月に実施された全国学力調査の結果が10月に公表されましたが、過去3年間を比較しますと、小学校も中学校も年々正答率が低下している状況です。学校以外での勉強時間が短くなり、スマートフォンやテレビゲームの使用時間が長くなっているという全国的な調査がありますが、森町の子供達にもそういう影響はあるのではないのでしょうか。今後の改善方策について教育長の所見をお伺いします。

**答 今年家庭、学校、地域が連携、粘り強く改善を図る**

**【毛利 教育長】**

家庭学習時間は全国や北海道と大きな差はなく、1時間以上学習する生徒の割合は全道平均を上回っています。一方で、ゲームや動画視聴の時間は全国平均より高い状況です。改善策の一つには、習熟度別指導やチームティーチングなどのきめ細やかな体制と指導力向上に向けた研修の充実等の工夫改善、今一つはAIドリルの活用と主体的な家庭学習習慣の定着です。今後も学校の自律性を図りながら改善策が継続的な取組となるよう支援してまいります。現在強化しているのは懇談会で、そういう懇談の中で個々のデータに触れるという事をしております。効果がすぐに見えてこないのが現状ではあるが、粘り強く取組んでまいります。

**問 森町の公印の取り扱いについて**

**【千葉 圭一 議員】**

今年度4月に会計検査院の実施検査が入り、残念ながら一職員が振興局に提出する書類の決裁を一切取っておらず、また公印台帳に記載せず、公印を押印していたことが発覚しました。今後同じ過ちが起きないように、どのように取組んでいくのか町長の所見をお伺いします。

**答 押印管理の徹底に努める**

**【岡嶋 町長】**

公印は、行政文書の真正性を担保する極めて重要なものであり、その不適切な使用は行政への信頼を損なうものであります。本件を厳正に受け止め、今後は必要に応じて追加の是正措置を講じ、適正な押印管理の徹底に努めてまいります。あわせて、職員一人一人が全体の奉仕者であることを改めて強く自覚し、法令順守と倫理意識の徹底を図るための職員教育を実施します。現状、決裁文書は全て文書管理システムの電子決済で行っております。また、公印台帳も総務課だけではなく、各課に公印台帳も整備して双方で確認するという流れで対応したいと考えております。

**問 公民館、役場庁舎（旧）の  
建替えについて**

**【野口 周治 議員】**

〈複合施設は？住民活動の保障は？〉 資金問題が明らかになって、複合施設建設の検討をいったん止めるのはよいですが、就任以前からの課題、地震で壊れそうな役場庁舎や公民館はどうしますか。

森町公民館の代替施設が砂原地区の二つでは不足なのに、他の施設やその予約方法、利用調整、料金、施設管理、移手段などを示さず、町民が不安や不満を持つような対応です。町の、町民とのコミュニケーションに課題があるのではないですか。

**答 森町公民館は危険 建て替えは必要  
住民とのコミュニケーションは改善したい**

**【岡嶋 町長】**

役場庁舎や公民館は、普段も、そして災害時にはなお一層、必要な施設です。必ず建替えなければなりません。とくに森町公民館は非常に危険な状態です。私の判断で閉めることにしました。

公民館閉館後について、町民の活動は極力保障する考えですが、誤解を与え、結果として町民に寄り添った対応となっていなかったことは申し訳ないことです。改善していきます。

**問 森町の財政状況の見通しに  
ついて**

**【野口 周治 議員】**

〈町の財政運営を見直すべきでは？〉 複合施設を作ろうとして見えたとおりに、町の財政は危険水域ではないが、余裕がありません。財政の立て直し、運営の見直しが必要なのではないですか。その見直しは、来年度予算には入りますか。問題への対応には、しっかりした根拠が必要と考えますが、どうですか。

**答 行財政を見直しながら必要な投資  
はする 町自身でプランを作る**

**【岡嶋 町長】**

複合施設を建てさえすればよいのではなく、行財政全般の改革が必要です。産業振興、福祉、教育、行政サービス充実などに、必要な投資はしながら改革を進めねばならず、厳しい課題です。

この課題は、コンサルタントには頼らず、自分たちで考えていきます。町として必要なことを、できるだけ有利な財源を駆使しながら進めます。

**問 職員の非違行為への対応について**

**【野口 周治 議員】**

〈町職員の業務上の不祥事が多い 適切に懲戒処分を〉 町職員の、業務上の非違行為（ルール違反など）が多いです。町長の聞く姿勢で、以前からの問題が表に出たものもあります。しかし、最近になって過去の問題が明らかになったものもあります。たとえば、今も新たな非違行為が行われていたり、見て見ぬふりをしていたりしませんか。過去の強権的な運営により、職員が過度に「上の言うことに従う」（ことで非違行為が発生し継続する）など組織文化の問題はありませんか。

これらを正すうえで、懲戒処分により関係者がルールを意識する、ということもあります。処分は適切に行われていますか。

**答 処分し、公表はしている  
改善を進めていきたい**

**【岡嶋 町長】**

職員の非違行為がたくさんあり、本当に申し訳ないことです。町長就任以来明らかになった業務関連の非違行為は8件です。5件について懲戒処分を行い、3件は調査・検討中です。懲戒処分は、今年度から基準に基づき公表しています。運用は近隣の自治体と著しく違っているのではないかと考えています。今も非違行為が起きていたり、皆で見て見ぬふりをしていたりといったことは、ないと考えています。ただし、業務の進め方、組織の在り方、上下職位間の関係などを改善していく仕組みになっていなかったと考えています。職員とともに改善していきたいです。

**問 健全財政の取組み対応について**

**【山田 誠 議員】**

少子高齢化時代を迎え先立つものはお金であり、財源確保が重要です。経常経費の増大により大変な時代に突入しておりますが、わが森町も例外ではございません。前年度より複合施設整備計画に着手しましたが、財源不足の為、数年間延期となりました。実施計画に対し充当財源の確保が不鮮明という状況にあります。もう少し一般財源の確保等に努力すべきであります。今後複合施設、防火施設、道の駅、公共交通の充実、世界遺産関連施設の整備等に相当な財源が必要と考えられます。先般の国税調査でも人口減少は目に見えており、普通交付税の減額は明らかであります。ふるさと納税は年々増加傾向にあり、白糠町は100億円を半分にしても50億円も使用出来るわけです。又、税の滞納者に対する制限措置に関する条例制定も公平公正の立場を貫いて町民全体で財源の確保を図り、第2次森町総合開発振興計画の推進を全職員が一丸となって、住みよいまちづくりを目指して頑張っているようではありませんか。町長の所見をお伺いいたします。

**答 しっかりと行財政対策を進める**

**【岡嶋 町長】**

ふるさと納税に関しては、しっかりと取り組んでまいります。税収については、滞納者に対して毅然とした措置をしっかりと取り組んでいきます。行財政改革に関しては、やはり絵に描いた餅にならぬようしっかりと取り進めていきたいと思っております。住みやすいまちづくりを目指してまいります。



**問 森高等学校支援について**

**【高橋 邦雄 議員】**

近年、高校は地方創生の核ともなる存在で、少子化が加速する地域においては、学校の存続は地域の存続にも関わる重要な課題となります。森町では町外の中学校等出身者で、森高等学校に進学する子どもたちが下宿する学生寮運営費の一部を支援する「学生寮運営事業補助金」「森高等学校振興会」等様々な教育支援を行っておりますが、将来を見据えた高校の在り方については、地域と密接な高校づくりを行い、地域と連携、協働した取組みが必要です。また、地元で高校があることが町の活力、地域コミュニティの活性化に繋がり存在意義は大きいものであります。特に、他の地域から入学を希望される生徒や保護者のニーズに合致した取組みや方向性が重要であります。地域の現状や課題を踏まえ「通いたい」「通わせたい」と思える政策を町として推進していくことが必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

**答 必要な支援を行ってまいります**

**【毛利 教育長】**

町では、今年度から学校教育課内に「森高等学校支援係」を設置し、これまで以上に森高等学校ときめ細やかな意見交換を行い、連携を強化しております。森高等学校では、様々な魅力的な活動について「森高等学校公式note」や「町ホームページ」、「町広報」を活用して広く発信しております。町の施策としては、現在実施している「森高等学校振興会補助事業」（全生徒へタブレットPCの貸与、スタディサプリの利用料、資格取得検定料の補助など）に加え「学生寮運営事業補助金」の増額や「学校給食」の提供についても検討しております。また、森中学校の長寿化改修期間中は、森中学校が森高等学校の校舎を間借りする予定となっております。中学生が森高等学校の魅力を直接知る良い機会と捉えております。そのため、今後も十分に意見交換を重ねながら、必要な支援を行ってまいりたいと考えております。

## 問 アフターコロナの町内会活動について

【河野 淳 議員】

令和5年5月に新型コロナウイルス関連の緊急事態宣言は終息を迎え、国主導の感染症対策から個人の日常の対策へと移行しました。この緊急事態宣言中は、様々な対策が取られましたが、その中でも3密の回避をはじめとする生活様式の変更は個人の生活様式だけではなく、町内会活動など地域コミュニティ活動を大きく後退させることとなったと感じております。特に結婚式や葬儀など冠婚葬祭が地域全体から個人、あるいは家族単位で執り行われることが多くなった結果、町内会に所属している直接的なメリットが少なくなり、町内会加入率の低下や構成員の高齢化、役員などの担い手不足などの問題が多く町の町内会で起きております。このままでは、地域コミュニティ機能の低下により、集落としての持続や防災及び防犯などでの行政との連携に支障が出るのが想定されますが、町は現状をどのように認識し対応していくのか、町長の所見を伺います。

## 答 課題について各町内会と共有し模索していきたい

【岡嶋 町長】

コロナ禍の3年間、コミュニティ活動の根幹である人と人とのつながりは大きな影響を受けたと感じていて、森町の町内会においても、コロナを機に中止した行事が今も再開できていない現状にあると聞いています。その要因として役員の高齢化・担い手不足・加入率や会員の関心低下など多くの課題があると認識しています。

町内会活動の主たる基本理念には、住民自治による相互扶助があると認識しています。これは、住民同士が支え合い、安心して暮らせる地域社会を住民主体で共に気づき、継続していくことであり、対症療法的な行政支援は住民自治の根幹を揺るがすことにもなりかねません。行政との協働体制の在り方においては、従前より熟慮を要する問題であり、公助と共助のバランスには議論が存在していると認識していますので、引き続き町内会連合会を通じ、新たな住民自治活動の在り方を各町内会とともに模索していきたいと考えています。

## 問 森町職員の書類偽造事件等について

【河野 文彦 議員】

報道にて施設等整備事業補助金の不正受給事件が明るみに出ました。報道各社より全国へ報じられ大変不名誉な事件に多くの町民が不安と不信を抱き、森町がニュースになるのは事件や不祥事ばかりだと落胆の声も聴かれます。森町職員が不正に補助金を受け取るための事務書類を作成し、関係省庁へ提出する際に町長印を不正に押印していたとの事ですが、町民へ情報を公開し不正受給に加担した職員の処分が必要です。4月に会計検査院より事件を指摘されていましたが、ホームページに検査報告が公表されたのを機に町民の不安と不信を払拭するためにもこれまでの経緯、調査内容の公表、何よりも町民への謝罪が必要であります。また、会計検査院から森町の事業として特別交付税の算定対象にならないにもかかわらず申請されており、過大に受給されているとも指摘されております。しかし、町民、議会には一切の説明がされず、その姿勢に問題がありますので質問します。

## 答 重大かつ許されざる行為

【岡嶋 町長】

当町職員が本来は実施事業者が作成すべき入札書類を作成したほか、公文書を偽造し、公印を不正に使用するという極めて重大かつ許されざる行為が判明いたしました。このような不正が役場庁内で発生したことは、首長である私の監督責任の重大さを痛感するものであり、町政を預かる者として深く反省し、町民の皆様へ心よりおわび申し上げます。本来実施主体である事業者に対し審査、指導する立場にありながら適正な契約手続である入札を実施せず、入札を実施したとする虚偽の入札結果報告をするなどした行為、また決裁による承認を受けずに公印を押印するといった行為などが確認されています。

このような事案、議会のほうに報告すべき事案に関しましては、議員お話しのとおり速やかになされるべきだと私も思います。今後このような事案が発生しました場合には、しっかりと、当然の事ですが、速やかにそのタイミングを経て報告、情報共有はしっかり進めます。

**問 行財政改革をどのように  
行うのか**

**【斉藤 優香 議員】**

10月17日に複合施設整備に関する調査特別委員会が開催され、中期財政収支見通しが提出されました。議会では、基本構想での検討不足を懸念し、早くから財政シミュレーションの策定を依頼しておりました。そのときの説明では、財政が厳しいため複合施設整備の計画を延期し、まずは行財政改革をすることでしたが、そのためには何をするのか。そして、実行計画は策定されるのか、目標値や期限を決めているのか、町長に所見をお伺いします。

**答 行財政改革を進め、  
財政基盤の強化を図る**

**【岡嶋 町長】**

現在の財政状況や行政運営などの実態を分析し、収支構造上の課題を聖域なく明確にして目標値を設定することが大切です。その目標値を基に事務事業の見直しや歳入の適正化など、実効性のあるアクションプランを策定し、進めていく必要があります。それらを踏まえた行財政改革を確実に実行することで施設整備のみならず、産業振興や福祉、子育て、教育の充実など、町民にとって重要な分野への投資を実現できる財政状況をつくり上げていきます。

**問 森町の特性に合った事業とは**

**【斉藤 優香 議員】**

議会では、このたび特色あるまちづくりを行っている阿南市を視察いたしました。阿南市民に野球好きが多かったこともあり、野球のまち阿南でまちづくり、まちおこしを行うと平成17年に市長が決めて、プロ野球の公式戦も開催できる球場を誘致し、県が建設、市が運営、そこを中心に運動公園を整備し、野球大会の開催、合宿誘致、野球観戦ツアーなど官民が連携して産業につなげ成果を出しておりました。産業部に野球のまち推進課を設置し、職員3人で野球の関係人口を増やし、各課と連携して産業振興を行っていることに大変驚かされました。

町長は、就任以来、稼げるまちづくりと言っておりますが、どのように考えているのか、そして地域の特性に合った事業とは何か、町長の所見をお伺いします。

**答 私の掲げる稼げるまちづくり  
とは**

**【岡嶋 町長】**

外貨を稼ぐと内貨を稼ぐの2つの視点で捉えております。内貨については、まず何よりも今現在町内で事業を行っている方々がこれからも安心して事業を計画していくことができるためのハードとソフト両面をしっかりとサポートすることです。

外貨につきましては、チャレンジ精神あふれる方々を発掘したり呼び込んだりしながら、新たなジャンルで活躍できる方々が、これまではなかった新しい稼ぎ方を町内で展開できる体制が徐々にではありますができつつあります。来年度から第3次森町総合開発振興計画の策定に着手する予定であり、まちづくりに向けた町民アンケートを実施し、これらの結果も踏まえて、何かに特化すべきか否か、特化するなら何かということを見極めながら慎重に検討してまいります。

## 問 森林整備計画と太陽光発電について

【松田 兼宗 議員】

森町が策定した『森町森林整備計画』は、災害防止機能と水源涵養機能の維持・強化を最重要目標として掲げており、町の面積の76%を占める森林の保全は、最優先すべき町の責務のひとつです。

昨今、無秩序なメガソーラー開発による災害が全国で多発しているが、森町における太陽光発電施設の実態を把握しているのでしょうか。今後町独自の規制条例を制定し、住民の生命と財産を守るべきです。また、森林保全を最優先と言いながら、新エネルギービジョンで太陽光を推進するのは矛盾していると考えますが如何でしょうか。

## 答 森林の公益的機能は極めて重要

【岡嶋 町長】

森林の公益的機能は極めて重要であり、現行の整備計画は優先されるべきものと認識しています。区域外の原野や0.5ha以下の小規模開発については町が事前に把握できない実情があります。独自条例については、私有財産への制約や上位法令との整合性を慎重に判断し、検討していきます。



## 問 自治基本条例について

【松田 兼宗 議員】

相次ぐ不祥事により町政への信頼は大きく損なわれています。行政と町民の関係を定める「自治体の憲法」である自治基本条例を早期に制定し、理念の復活を図るべきではないでしょうか。

## 答 議会基本条例とも連携

【岡嶋 町長】

信頼回復を最優先としつつ、令和8年度からの次期総合計画と連動させ、住民自治の在り方を明示します。議会基本条例とも連携し、実効性のある体制を構築したいです。

## 問 複合施設建設事業の検討期間の延長について

【松田 兼宗 議員】

100億円規模の計画が、財政悪化を理由に延期されました。最新の分析では、町の体力に対して過大な投資でありリスクが高いとの結果も出ています。規模縮小や既存施設の改修へ舵を切るべきではないでしょうか。

## 答 当初計画通りの整備は困難

【岡嶋 町長】

当初計画通りの整備は困難だが、施設の老朽化対策は避けて通れません。段階的な整備方式や面積の縮減など、複数の選択肢を比較検討し、将来世代に負担を先送りしない形で再構築していきます。

令和7年  
第1回森町議会

# 12月第2回会議

12月第2回会議が、12月26日に行われました。決まった主なものは次のとおりです。

## 補 正

### ◆令和7年度会計補正予算

会計別	補正額	総 額	議決の内容
一般会計(第10号)	2億4,351万4千円	168億891万9千円	原案可決

### ◆令和7年度森町国民健康保険病院事業会計補正予算 (第4号)

原案可決

営業運転資金に充てるため、病院事業債（経営改善推進事業）3億3,800万円を借り入れ、診療報酬返還の資金となる病院事業債を計上するものです。

### 《主な事業》

#### ●物価高対応子育て応援手当支給事業 (2,800万3千円)

物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から対象児童（令和7年9月分の児童手当に係る児童、基準日の翌日から令和8年3月31日までの間に出生した児童）1人につき2万円を支給するものです。

#### ●もりまち応援券5発行事業 (2億1,479万円)

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民や町内事業者を支援するため、全町民向けに「もりまち応援券」（1人につき1万5千円、応援券の発送は令和8年2月中に世帯ごとにゆうパック（補償あり）で発送）を発行するものです。

12月第2回会議において反対のあった議案はありませんでした。

## 議会傍聴しませんか？

一般質問を含む本会議のライブ・録画映像をYouTubeで配信しています。

現在登録者数  
454人



北海道森町議会  
公式チャンネル

YouTube

北海道森町議会

検索

本会議当日は、公共施設5カ所  
(議会棟ロビー、役場新棟ロビー、  
森町公民館、砂原支所、砂原公民館)  
で視聴することができます。

チャンネル登録すると、新しい動画の通知を受け取ることができます。

ぜひチャンネル登録をお願いします。

## 議員視察報告(徳島県鳴門市、香川県高松市、徳島県阿南市)

令和7年10月21日から24日の日程で行政視察を行ったので概要を報告します。

### 【10月21日 徳島県鳴門市】

#### ◎備えない防災フェーズフリーの取り組みについて (新庁舎及び道の駅)

平成23年、東日本大震災の甚大な被害を受け鳴門市でも地震と津波への対策を進めるため、鳴門市地震津波対策推進計画を策定。平成24年・25年、内閣府及び徳島県が南海トラフ巨大地震の被害想定を発表し、想定を超える深刻な被害の様態や、災害時には平時の社会的課題(災害の激甚化・頻発化、高齢化社会の進展、地域コミュニティの希薄化、ニーズの多様化・複雑化)が顕在化するが、いつ起こるかわからない非常時への備えは進みにくいことから市の様々な施策に「フェーズフリー(平常時の日用品やサービスを非常時にも活用する防災・減災の取り組み)」を取り入れていくことに。フェーズフリーの概念が浸透することで日常の中に溶け込んでいるモノ・サービス等が自然と災害から守られている状態をつくることができる。



### 【10月22日 香川県高松市】

#### ◎スマートシティたかまつについて

人口減少、少子・超高齢化社会の本格到来やデジタル技術の急速な進展など高松市を取り巻く社会情勢が大きく変化している。今後は、高松市のスマートシティ(IoTやAIなどの先端技術とデータを活用して地域課題を解決し、市民の生活の質(QOL)向上と持続的なまちづくりを目指す取り組み)やデジタル戦略を社会全体で共有を図りながら組織横断的に取り組みを推進することが求められているため、今後の取り組みにおける理念や目指すべき方向性を定めた「スマートシティ推進ビジョン(2025年~2031年)」を策定している。「いつでも、どこでも、誰でも快適に過ごせる、持続的に成長するまち」を目指しプロジェクトを推進している。



### 【10月23日 徳島県阿南市】

#### ◎野球のまち推進事業について

平成17年6月、阿南市市長と同市担当者が長野県上田市の「お父さんの甲子園」を視察し、阿南市でも野球で人が集められると確信を得たことから、平成19年2月、阿南市市長が「野球のまち阿南構想」を発表。同年5月に野球場が完成し、翌年には官民連携の組織「野球のまち阿南推進協議会」を設立。そして平成22年4月、全国の自治体では初となる、阿南市役所産業部に野球による産業振興を目的とした「野球のまち推進課」を設置。地域の特性に合った事業として集客につながる野球大会の開催、合宿の誘致、野球観光ツアーの実施、イベント事業の開催、地域の特性を生かした事業の発掘、市民が支える野球のまち阿南と野球交流事業の実施(海外・国内)の7つを柱としている。



委員長 東 隆一

10/14 調査事項

新規就農の取り組みについて (農林課)

○担当課の説明

町内の新規就農状況は、主たる営農場所が町外にある農業者(法人含む)による農地利用(規模拡大)が多く、近年は町内で一から農業を始めるケースはない。今後の対応として、森町営農指導対策協議会で検討している新規就農者の受け入れ環境等の整備を進めていきたい。

○Q…農業技術習得のため既存の農家さんに学び、また労働力として、マッチングしていくことに力を入れていてもいいのでは。

○A…受け入れしてくれる農家さんとのマッチングは必ずつくっていかねばならないと思っている。



総務経済常任委員会

所管事務調査

4課、8項目の報告を受け質疑した中からいくつかを報告します。

畑かん事業の現在の状況と今後の見通しについて (農林課)

○担当課の説明

国営駒ヶ岳地区土地改良事業にて造成された畑地かんがい施設は、造成後30年以上が経過し、老朽化が進行している。漏水事故は事業完了後10年を経過した頃から発生し始め、現在では年間10件程度の漏水事故が発生し、整備補修等の維持管理費が増加している。今後の見通は、国営造成施設であるが早急に対応できる国営事業がないため道営・団体事業にて長寿命化を図り、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。また、漏水事故等については、迅速な対応を行い、都度修繕していく。

○Q…どの程度の利用頻度があるのか。

○A…111軒の農家さんは水を使っていると捉えおり、干ばつで春先から7月の中・下旬にかけて雨が降らないという状況がここ数年続いていることと高温の問題もあり、5年、10年前に比べれば間違いなく水の使われる頻度は上がっているのではないかと捉えている。

この他の調査事項 農産物の特産品化について(農林課)・森町の森林整備の取り組み状況について(農林課)・消防指令システム整備の現状について(消防本部)(現地調査)

10/16 調査事項

道の駅の進行状況について (商工労働観光課)

○担当課の説明

令和6年度にリニューアル調査実施、令和7年度に庁内検討委員会を設置し開催、加えて9月に町民ワークショップを行い現在内容の整理をしている。それをもって庁内検討委員会で検討、協議を進め、基本計画案を策定したいと考えている。今後の予定は令和8年に基本設計、令和9年に実施設計、令和10年に建築工事、令和11年度中の新たな道の駅のオープンというスケジュールを組んでいる。

○Q…基本計画の内容はどのようなことまでを含めていくのか。

○A…基本計画案の策定に向けていろいろな情報を収集している。様々な町民の方の意見を取り入れた中でどういった道の駅が求められているのかという部分も踏まえる。

移住支援について (商工労働観光課)

○担当課の説明

移住支援(Uターン新規就業事業)は東京23区(在住者または通勤者)から森町へ移住し、就業または起業する方を対象に、国・道・森町が共同で移住支援金を支給する制度。世帯の場合は100万円(18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者1人につき、最大100万円を加算)、単身の場合は60万円を支給。令和元年度より実施している。

○Q…森町のマッチングサイト掲載法人数は2件だが、町としてできることは。

○A…昨年度に要綱改正しましたテレワーク移住の関係などもPRしながら、町内で働いていただけるように企業数を少しでも増やしていければと考えている。

この他の調査事項 職員不足対策における任用と服務及び賞罰、職員教育研修について(総務課)



# 議 会 日 誌

令和7年10月17日から令和8年1月15日までの議会の主な活動について、お知らせします。会議の名称は簡略化しています。

## 令和7年

10月17日 複合施設整備に関する調査特別委員会

10月21日～24日 北海道森町議会道外視察研修(徳島県鳴門市、香川県高松市、徳島県阿南市)

10月30日 老人福祉施設等運営に関する調査特別委員会

10月31日 森町立森小学校音楽発表会

11月 1日 静岡県森町合併70周年記念式典

11月 6日 民生文教常任委員会所管事務調査  
「保育所建設の進捗状況について(現地視察)」(保健福祉子育て課)

11月12日 町村議会議長会全国大会

11月13日～14日 渡島町村議会議長会道外行政視察

11月16日 第38回静岡県森町産業祭「もりもり2万人まつり&農協祭」

11月21日 広報広聴常任委員会所管事務調査 「ラインワークスとタブレットの活用について」(議会)  
全員協議会 「令和8年度政策提言について」

11月25日 森町町政功労者表彰状・感謝状贈呈式

11月27日 全員協議会  
「森町公民館の閉館および森町砂原公民館の耐震診断の実施について」  
「株式会社ワイエスフーズによる「輸出先国市場変化対応施設等緊急整備事業補助金」の不正受給について」  
「砂原支所の機構改革について」 「新もり保育所の開所について」  
「広域トマト共選施設整備について」  
議会改革調査特別委員会

11月30日 森町立もり保育所落成式

12月 4日 議会運営委員会 「12月会議に係る運営」

12月10日 議会運営委員会 「12月会議に係る運営」  
全員協議会 「事件の訂正について(1件)」  
12月会議

12月11日 栃木県芳賀町議会会派視察の受け入れ

12月22日 議会運営委員会 「12月第2回会議に係る運営」

12月26日 全員協議会  
12月第2回会議

## 令和8年

1月 2日 森町消防出初式

1月11日 令和8年成人式式典

1月14日 第21回森町児童・生徒書き初め席書大会表彰式

1月15日 広報広聴小委員会

# まちの話題

# 成人式

令和8年  
二十歳の皆様に聴きました!

- ① 将来の夢は?
- ② 森町をどう思いますか?
- ③ 森町に何があったら住みたいになりますか?
- ④ 今どこで何をしていますか?
- ⑤ その他: 誰かに何か言いたいことありますか?



あおやま せな  
**青山 星那** さん

- ① 億万長者
- ② 自然が豊かでいい町
- ③ スタバ
- ④ 森町で働いている



いけだ いぶき  
**池田 夢姫** さん

- ① 立派なお嫁さん
- ② 自然が豊かな町
- ③ ロフト
- ④ 函館で働いている



さかもと れが  
**坂本 玲駕** さん

- ① NBA選手
- ② 最高の地元
- ③ 若い子達が遊べる所
- ④ 森町で自営業
- ⑤ 森町を盛り上げるために手伝います!!



さわぐち はる  
**澤口 波流** さん

- ① 航海士
- ② なじみやすい
- ③ 全体的に栄えて欲しい
- ④ 小樽で学生



とみはら りつき  
**富原 律輝** さん

- ① メカニック
- ② 最高の町
- ③ 遊べる所
- ④ 森町でメカニック
- ⑤ お父さんお母さんありがとう



なかむら かいと  
**中村 海翔** さん

- ① 消防士
- ② 自然が豊かでいいと思う
- ③ 娯楽系の店
- ④ 札幌で学校に行っている



ふくだ こはる  
**福田 こはる** さん

- ① 経営者
- ② 自然豊か
- ③ 商業施設
- ④ 札幌で大学生
- ⑤ お父さんお母さん20歳まで育ててくれてありがとう!



みつはし ふう  
**三橋 歩愛** さん

- ① 看護師
- ② 人が温かく食べ物も美味しいです!
- ③ 若者が集まれる場所
- ④ 函館で看護学校に行ってます
- ⑤ お父さんお母さん20年育ててくれてありがとうございました  
これからは自立して生きていきます